

2022年9月12日

報道関係者各位

PHC株式会社
株式会社メディロム
三菱地所株式会社
株式会社 Confie
TaqTik Health Inc.

マンション居住者を対象とした オンライン健康相談プログラム実証実験を開始 ～リアルタイム遠隔医療システム「Teladoc HEALTH」と 活動量計「MOTHER Bracelet」を活用～

PHC株式会社（以下、「PHC」）、株式会社メディロム（以下、「メディロム」）、三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」）、株式会社 Confie（以下、「Confie」）、TaqTik Health Inc.（以下、「TaqTik Health」）は、2022年9月12日（月）より、オンライン健康相談プログラム提供の共同実証実験を開始しました。本実証実験では、マンション居住者のバイタルデータを日々計測し、自宅から受けられるオンライン健康相談の有効性を検証してまいります。

近年、新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控えが、健康上のリスクを高めています。予防医療が推進されている中、この度、ウェアラブルデバイスを通じた通知と、自宅からでも医師と健康相談できるコミュニケーションの仕組みを通じて、人々のより良い健康管理を目指した実証実験を行います。

今回の実証実験では、三菱地所グループ管理マンションの居住者を対象に、メディロムの24時間365日充電不要の活動量計「MOTHER Bracelet（マザーブレスレット）」^{（※1）}を貸与し、心拍や総消費カロリー等のバイタルデータを計測します。バイタルデータの解析はTaqTik Healthが行い、通常と異なる状態が続いた際に通知を送信します。通知を受信し健康相談を希望する居住者は、PHCが提供する電子カルテ「きりんカルテ」^{（※2）}のサービスを通じて健康相談を申し込みます。その後、リアルタイム遠隔医療システム「Teladoc HEALTH」^{（※3）}を用いて、Confieの登録医師によるオンライン健康相談をご自宅から受けることができます。

本実証実験で取得したデータから健康状態の変化を分析し、プログラムの有効性や、マンション居住者の健康相談に対するニーズなどを検証し、将来的な事業化の検討に向けた住宅ヘルスケアサービスの構築に活用します。

▼プログラム概要と各社の役割



【実証実験の概要】

■日時：2022年9月12日（月）～2022年12月11日（日）

■場所：東京都内三菱地所グループの管理マンション7物件

■対象：ザ・パークハウス 居住者（18世帯）

■製品概要：

<PHCが提供するリアルタイム遠隔医療システム「Teladoc HEALTH」>

「あらゆる現場で、いつでも簡単につながる安心を」をコンセプトとする「Teladoc HEALTH」は、医師と患者さんとのコミュニケーションを強化し、チーム医療をサポートする、リモート操作可能なリアルタイム遠隔医療システムです。本実証実験で活用する「Mini Tabletop」は、持ち運びができるサイズで、19倍のカメラズームが可能な高解像度カメラなどによって、居住者と医師をオンラインでつなぎ健康相談をサポートします。

<メディコムが提供する「MOTHER Bracelet」>



「MOTHER Bracelet」は、世界初^(※4)となる24時間365日充電不要の活動量計です。米国シリコンバレー発の最先端技術を搭載することで体温と外気の温度差で電力を生み出します。充電不要のため、充電時のダウンタイム（データが取得できない時間）が発生しません。歩数・睡眠量・消費カロリー・心拍数・体表温といったヘルスケアの基本となる5つのデータがこれ1つで記録できます。

(※1) <https://mother-bracelet.com/>

(※2) <https://xirapha.jp>

(※3) www.phchd.com/jp/bx/telehealth

(※4) WPO、PATENTSCOPE、科学技術センター、J-GLOBAL、J-PlatPat などにより、ゼーベック効果を利用した充電不要の活動量計に該当する知的財産を確認（2021年7月3日 ESP 総研調べ）

【会社概要】

<PHC株式会社・メディコム事業部について>

1969年に設立されたPHC株式会社は、グローバルヘルスケア企業として事業を展開するPHCホールディングス株式会社（証券コード 6523 東証プライム）の日本における事業会社です。ヘルスケアソリューションの事業領域においてヘルスケアIT事業を行うメディコム事業部は、1972年に国内で初めて医事コンピューターを開発、発売しました。以来、事業ブランド「メディコム」を掲げ、電子カルテシステムをはじめとしたヘルスケアIT製品・サービスの提供を通じて、患者さんへの医療サービス向上と医療従事者の業務効率改善に取り組んでいます。

www.phchd.com/jp/medicom/about

<株式会社メディロムについて>

メディロムは健康管理サービスを目的とした「Re.Ra.Ku」を中心に、全国 309 店舗(2022 年 7 月末現在)のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015 年よりヘルステックビジネスに参入し、ヘルスケアアプリ「Lav」を利用した「特定保健指導」や体質改善プログラムを実施しております。また、2020 年にはデバイス事業に参入し、充電不要で駆動する活動量計「MOTHER Bracelet」を開発。応援購入サイト「Makuake」で 5,610 万円という記録的な調達を行うなど、ユーザーからの期待を集めています。現在、製品化・サービスインに向けて開発作業を進めております。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を拡げてまいります。

<https://medirom.co.jp/>

<三菱地所株式会社について>

三菱地所は創業以来、丸の内に代表されるオフィスや商業施設の開発・賃貸・運営管理、収益用不動産の開発、住宅の開発・分譲、設計監理、不動産仲介、物流施設の開発、ホテル開発・運営、海外事業等を通じて、日本のみならず世界の「まちづくり」を推進しています。住宅業務企画部では、住宅関連サービス情報を網羅的に提供できる会員組織「三菱地所のレジデンスクラブ」を運営し、会員の皆様によりよい住まいと暮らしを実現するために各種サービスを提供しています。ヘルスケア領域でも、住宅を起点にサービス検討を行っています。

<https://www.mec.co.jp/>

<株式会社 Confie について>

株式会社 Confie は、医師とビジネスを結ぶ専門家マッチングプラットフォーム「Medivisor®」を運営しています。「Medivisor®」は、企業がヘルスケア領域における新規事業や商品開発、セールス・マーケティング推進の際に、ヘルスケアビジネス・専門性の高い医師に対し、簡易にインタビューや、監修、顧問の依頼をすることが出来ます。また、新規事業プロジェクトの実行支援の依頼も可能です。

「医」の力をもっと身近に、社会に還元するために、医師とビジネスを結びつけ価値を創造することを目的とし、ヘルスケアビジネス領域において事業推進しています。

<https://confie.co.jp/>

<TaqTik Health Inc.について>

TaqTik Health, Inc は、2016 年創業の米国シリコンバレーに本社に置く、遠隔地で治療受診（リモートヘルスケア）を支援するベンチャー企業です。主要な事業は、海外や遠方での医療受診支援、センサーを用いて患者健康状況をモニターするデータ管理システム、データ分析システムの開発などを通して、遠隔で患者の健康状況を管理する事業を展開しています。

<https://www.taqtik.io/>

以 上